

平成 17 年 3 月期 第 3 四半期業績の概況(連結)



平成 17 年 2 月 18 日

会 社 名 小倉クラッチ株式会社
(URL <http://www.oguraclutch.co.jp/>)

(JASDAQ・コード番号 : 6408)

代 表 者 役 職 名 代表取締役社長
氏 名 小 倉 康 宏

問 い 合 せ 先 責 任 者 役 職 名 常 務 取 締 役
氏 名 大 竹 範 夫

(: (0277) 54-7101)

1. 四半期業績の概要の作成等に係る事項

売上高又は売上に相当する事項の会計処理の方法の : 有 ・ (無)
最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無

2. 平成 17 年 3 月期第 3 四半期業績の概況(平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 16 年 12 月 31 日)

(1)売上高

	百万円	%
17年3月期第3四半期	34,376	(6.4)
16年3月期第3四半期	32,300	(3.0)
(参考) 16 年 3 月 期	43,184	(1.2)

(注)1.売上高は、当該四半期までの累計値であります。
2.パーセント表示は、前年同期比増減率であります。

〔売上高又は売上高に相当する事項に関する補足説明〕

当第 3 四半期の売上高は前年同期比 6.4%増、額にして 2,076 百万円の増加となりました。

日本国内を中心に、企業の設備投資回復によるモーター関連業界向け、OA 機器業界向け及び用途拡大による自動車関連業界向けなどの需要が増加し、一般産業界向けの売上が伸びました。また、主要需要先である自動車業界においては、日本国内における新型車の投入効果は一巡し、小型車販売は減少したものの、普通自動車や軽自動車販売は堅調に推移しました。また、海外における自動車販売について米国ビッグスリーは低調でしたが、日系・欧州系メーカーの伸張やアジア市場の拡大により、総じて堅調に推移しました。

(2)当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象

当該四半期において企業集団の財政状態および経営成績に重要な影響を与えた事象はありません。

3. 平成 17 年 3 月期の連結業績予想(平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 3 月 31 日)

	予 想 売 上 高	予 想 経 常 利 益	予 想 当 期 純 利 益	1 株 当 たり 予 想 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	45,230	1,100	560	36 05

〔業績予想に関する定性的情報等〕

業績につきましては、国内の景気は踊り場を向かえており、原材料価格の高騰、入手難によるコストアップ、為替の円高基調等が懸念されます。また、米国ビッグスリーの販売不振と中国工場の立ち上げに伴う初期費用の増加もあり厳しい状況が続くものと思われまます。このような状況の中、当グループといたしましても徹底したコスト削減を行い、上記の数値といたしました。

なお、上記の業績予想は本資料作成時点で入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は今後の要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上